

第1回 学校関係者評価委員会報告

本学院の学校関係者評価委員会設置要綱に基づき設置した、学校関係者評価委員会において、第1回学校関係者評価委員会を開催しましたので、その概要をお知らせします。

- 1 開催日時 2020年6月17日(水)
- 2 開催場所 神戸こども総合専門学院 会議室
- 3 出席者

*学校関係者評価委員(外部)

- ① 田辺克之委員 神戸自由学院(単位制通信高校)院長
- ② 北村 淳委員 放課後デイサービス よりみちクラブ代表

*学校教職員

- ① 田中英雄 学院長
- ② 南 悟 学院長補佐
- ③ 大田敬三 事務局長

I 概要

① 委員長の選出

委員長に、田辺克之が選出された。

② 学校見学

コロナウイルス禍の非常事態宣言下で、本学院もリモート授業を行ってきたが6月1日(月)から通常授業が始められた。ウイルス感染の防止の意味からも、授業の教室内には入らず、廊下からの参観や校舎内、グラウンドの見学を行った。

II 報告事項と意見

- ① 学院から2019年度学院の学校評価(自己評価)項目について説明。
- ② また、非常事態宣言に伴う学校の休業と、リモート授業の展開、再開された通常授業について報告。学院関係者の職員、学生、家族等に感染者が出ていないことに安どするも、引き続き、学院校舎の数十か所、スクールバス等を毎日の消毒の徹底を図っていくことが報告された。さらに、学生全員に携帯スプレーの消毒液を配布していることを説明。
- ③ 2020年度の入学生から豊岡短期大学通信教育部こども学科学習サポート校の認定が得られ、幼稚園免許の取得が可能になった、ことを報告。

上記の3項目について、学校関係者評価委員からは高い評価が与えられた。

④学校評価（自己評価）の項目についての外部委員からの主な意見

○本校の目的・社会的使命について

入学生に社会人経験者が多いことは、新卒生に対し大きな刺激であるだろう。

引き続き、学生の側にたった教育を実践していただきたい。

○本校の職業教育の特色について

「プロジェクト保育」と「器を育てる」観点からの取り組みは学院の創設者である、田中英雄先生と、故辻井正先生由来のものであり、大いに共感できる。

○学校運営に関して

委託訓練事業の学生の比率が高いので、自費入学の本科生の募集の推進を図っていただきたい。

○教育活動に関する情報公開に関して

学校ホームページがリニューアルされて見やすくなった。学院ブログの取り組みも好感が持てる。

Ⅲ協議事項と意見

○豊岡短期大学との連携について

大変有意義な取り組みであり、まずは幼稚園免許が取得できるよう学生のサポートをお願いしたい。

○就職活動について

幸い100%の就職率があるが、幼保の両免許があれば、さらに就職先の選択の幅が広がるので、努力を期待したい。

○コロナウイルスの感染予防対策について

学院の取り組みを評価するので、頑張ってください。

○震災・災害等の防災教育について

保育園・幼稚園、児童福祉施設や障害者児で働くものとして、防災教育は重要であるが、学院では授業で「災害福祉」を設けるなどしているので、評価できる。

*次回の会議予定 第2回の会議は2021年2月以降に予定。学校自己評価報告書に対する評価をお願いする。